

南信州広域連合第1回広域連合会議 結果報告

日時：平成23年4月15日(金)14:20～15:30

場所：飯田合同庁舎5階 502・503号会議室

1. 開 会

【出席者】14市町村長（高森町代理）、下伊那地方事務所・所長代理、飯田保健福祉事務所・所長代理、飯田建設事務所・所長代理、渡邊副管理者、飯田市・丸山副市長、町村会・山田事務局長、飯田広域消防・澤柳消防長、同・山田次長、飯田環境センター・岩崎事務長

【事務局】高田事務局長、宇井事務局次長、坂井厚生主幹、熊谷介護保険係長、近藤広域振興係長、園原庶務係長、林主査

2. 広域連合長あいさつ

3. 報告事項

(1) 平成23年度事務局体制について（資料1）

…資料による説明（高田事務局長）

南信州広域連合事務局及び飯田広域消防の新体制を説明する。

（飯田環境センターに、新焼却場施設整備関連で1名増員したことを補足）

(2) 東日本大震災被災者支援の取組みについて（資料2）

…資料により説明（宇井事務局次長）

圏域内の被害状況、福島県南相馬市からの被災者受け入れについての経過を説明する。4月14日に喬木村で新たに2名を受け入れ、4月15日現在で合計115人となっている。

被災者支援の取組みについて、状況報告をしてほしいとの意見が出された。

(3) 飯田広域消防から（資料3）

…資料による説明（澤柳消防長）

東日本大震災への飯田広域消防緊急消防援助隊派遣状況について説明する。

発災直後の3月11日から出隊し、4月3日まで24日間19隊76人、長野県隊の活動を終了した。

被災地での活動をふまえた今後の重要な課題は、いかに早く被災市町村が被害状況を把握し県まで報告を送れるか、いかに応援部隊を適切に受け入れることができるかという部分である。

図上シミュレーション訓練を市町村において実施できるようご理解とご協力をお願いしたい。

…資料による説明（山田消防次長）

たき火火災が多発していることを説明する。

4月15日現在73件であり、すでに昨年の年間総件数と同数である。

消防署・消防団ともに、特別警戒を行っている。今後とも火災抑止のため消防団をはじめとするご協力をお願いしたい。

3月30日の林野火災では他県のヘリコプターが2機活動し、初めて静岡県浜松市からも飛来した。

長野県消防防災ヘリコプターは、火災発生時に定期点検や他県で活動中のため出動できなかった。

(4) 南信州マーケティングショップ事業の方向性について（資料4）

…資料による説明（近藤広域振興係長）

マーケティングショップについて、みなみ信州農協からの申し入れをふまえ今後の方向性について説明し、了承された。

南信州の農産物や観光をどのようにPRしていくか、運営協議会において検討していきたい。

(5) 南信州地域公共交通について (資料5)

…資料による説明 (近藤広域振興係長)

「地域公共交通確保維持改善事業」補助金の提出期限が6月30日となっているため、これまでに総会を開催し申請事業を確定する。この事業に申請が可能な路線については、個別に協議をさせていただく。

なお、実証運行3年目の路線については、経過措置がとられている「地域公共交通活性化・再生総合事業」により今年度の運行を行っていく。

(6) 平成22年度介護認定審査会等審査判定状況について (資料6)

…資料による説明 (坂井厚生担当主幹)

平成22年度介護認定審査会・市町村(障害程度区分)審査会の各審査判定状況を説明する。

(7) 平成22年度飯田環境センター稼働状況について (資料7)

…資料による説明 (岩崎事務長)

平成22年度飯田環境センター稼働状況について説明する。

処理状況は前年比1.84%減となり、分別等成果が出ているものと思われる。ダイオキシン・飛灰も国の基準を下回っており安定している。し尿処理は、し尿自体が減少している。

生ごみを処理するのに余計な燃料等を消費しているのではないかと。今後、生ごみの水分を飛ばすような遠心分離器といった施設の設置も検討してはどうかとの意見が出された。

(8) 南信州いいむす21登録判定について (資料8)

…資料による説明 (近藤広域振興係長)

3事業所の登録について、承認された。

今回登録事業所：上級… 株式会社 丸久龍江工場(新規)

中級… 有限会社 飯田スクリーン工業(更新)、勝間田建設 株式会社(新規)

(9) 地域発 元気づくり支援金南信州地域選定委員の委嘱について (資料9)

(宇井事務局次長)

昨年度に引き続き、平成23年度も牧野広域連合長に委嘱されたことを報告する。

(10) ツアー・オブ・ジャパンについて (資料10)

…資料による説明 (菅沼観光課長)

東日本大震災の影響を受け、今年の大会は全部中止となり、南信州ステージも中止となった。

(11) その他

・後援名義使用について(園原庶務係長から説明) (資料11)

「6月1日に風越山を撮ろう！」について、後援名義使用が承認された。

・リニア中央新幹線に関する最近の国の審議経過と今後のスケジュールについて(木下参事)

…東日本大震災の影響について話し合われたが、これまでの取りまとめと大幅な改正はない。

今後のスケジュールとして、最終答申を受けてパブリックコメントを出す予定

- ・飯田市から（吉川国県関連事業課長）
平成23年度 期成同盟会・総会行事について（資料配付）
5月12日の総会は日程を変更するので、決定次第通知する。

4. 当面の日程について

- ・正副広域連合長会議〔正副広域連合長〕 5月11日（水）
- ・5月広域連合会議〔市町村長〕 5月24日（火）
- ・議会第1回臨時会〔市町村長・議員〕 5月25日（水）

5. その他

○地方事務所から（資料12-1）

- ・長野県北部地震及び東日本大震災における長野県の対応について（松本副所長）

二次被害として、製造業・材料調達・放射能汚染・観光・自粛ムードと影響が出ているが、要望を聞いた上で可能な限り県へと上げていきたいと考えているので、地域の実情を考えながら意見・要望を挙げてほしい。

（熊谷地域政策課長）

合同庁舎に義援金の窓口を設置している。栄村にはすでに義援金を送っている。

合同庁舎に集まった救援物資は、10tトラック2台分を岩手県へと送った。

被災地では災害救助法が適用されたため、必要な調査に応じ資金等を調達してもらいたい。

ほうれん草をはじめとする農産物・食品の安全等に関する相談窓口があるので活用してほしい。

地域戦略会議を設置し、県と市町村が一体となって協議できる場としたい。

6. 閉 会